

平成29年度 福岡県立図書館「製本に関する研修等」講師養成講座
アンケート集計

◆研修時間について

1 短かった 0人 2 ちょうど良かった 15人

3 長かった 1人・・・暑かったから

※短かった・長かったと回答された方はどのくらいの時間を希望されますか？

(時間)

・昼食をはさむとまたパワーが出てきた。途中休憩を挟むと効果があると思う。

◆研修内容について

1 大変参考になった 15人 2 参考になった 1人

3 あまり参考にならなかった 0人

4 その他 ()

・とても実りある内容でした。お気に入り本がとっておき本に変わりました。

◆研修終了後、自館等で製本研修を行う予定がありますか？

1 ある 3人 2 ない 3人 3 検討中 8人

4 その他 2人 ()

・現在は予定していないが、ぜひ研修として実施してみたい

・昨年度豆本作製イベントを行ったので近々には行えないだろうが、またぜひ開催したい

2 ない の場合どのような理由で行えないのか教えて下さい。

例) 時間がない 道具がない 自信がない 等

できるだけ、具体的に率直なご意見をお願いします。

・今のところ受け身で多くのイベントをこなしている状況です

・ぜひ行いたいですが、道具がなく、時間もない。自信もまだないが回を重ねれば上達し、緊張もほぐれるだろうと思う。頑張りたい。

・今のところ年間行事ではない。自館へ報告してYA向けなど夏休みに新しく取り組むことはあるかもしれない。

・このような研修会を自館で行う発想、スキルがなかったので今後考えていきたい。

・まずは職員に製本研修の内容を伝え、道具を揃えやすい豆本講座から実施できたらと考えているが、他行事との兼ね合い、予算の都合もあり今年度すぐには難しいかもしれない。

◆研修終了後、地区の図書館で製本研修の講師として派遣要請があった場合、応じる事ができますか？

1 できる 1人 2 できない 2人 3 検討する 11人

4 その他 2人（

- ・現段階ではできない
- ・わからない

2 できない の場合どのような理由で応じる事ができないのか教えてください。

例)出張できる規程がない 時間がない 道具がない 自信がない等

できるだけ、具体的に率直なご意見をお願いします。

(1、3、4回答者も含む)

- ・道具がない、出張規程がない (複数回答あり)
- ・職員の数に余裕がなくシフトの調整が難しい。また業務経験が浅い職員が多いため。
- ・窓口委託のため、利用者向け講習は難しいかもしれない。
- ・製本についての知識がなく、自身がないため。勉強してできるようになりたい。
- ・出張できる規程があるかどうかわからない。今日の作業スピード、理解度では自信がないため、まずは自館への報告から始めたい。
- ・今のところ人員不足のため。これが解消されれば可能だと思う。
- ・担当課職員へ確認等、市内での検討が必要かと思う。
- ・自身もまだ確実に技術を習得しておらず自信がない。出張すること自体は他業務の状況や旅費等で調整が必要。

◆今後県立図書館がどのような支援を行えば、県内図書館職員の製本・補修技術が向上すると思いますか？前向きに検討していきたいと思っていますので、できるだけ具体的にお願いします。

例) 補修道具貸出し支援 マニュアルのHP掲載 定期的な補修相談日の実施等

- ・行事を企画するうえでとても参考になる。この研修を継続して行ってほしい。
- ・補修事例が画像として多くあるとよい。工程が複雑なものは手元がよくわかるような動画が欲しい。(マニュアルの動画希望については複数回答あり)
- ・いろいろな事例の補修のちょっとしたポイントが一口メモとしてあるとよい。コツの記載があると便利。
- ・本の歴史と和綴じについて。和文書の製本、補修技術講習
- ・現在北九州市立図書館ではきちんとした補修のマニュアルはなく、それぞれの館で自己流で行っているため、中央館、地区館で年に一度でも研修があればと思う。補修研修は関心度がかなり高い。
- ・研修の回数を増やしてほしい。(複数回答あり)

- どの研修も参加人数が限られているので参加館が各地区へ持ち帰りフィードバックするのが大事だと思う。今後は参加できなかった地区の図書館や、応募さえされなかった図書館への声掛けなどしてはどうか。
- 新人研修での簡単な補修講座。当館の場合、昔の雑な補修のせいで今が大変なので、古いやり方を踏襲している司書を再教育してほしい。
- 電話、FAXによる修理相談受付
- 大型補修道具貸出（手機械、とじ太くんなど）可能ならそれらの配送サービス（補修道具貸出支援については複数回答あり）

◆ 本日の研修についてのご感想やご意見、また、今後「福岡県立図書館」でとりあげてほしい内容やご希望等をお聞かせください。

- 満足のいくものが作れた。業務の経験から本の取扱いをわかっているつもりだったが新しい側面から学習ができた。本のしくみを知っていれば補修に役立てられる。
- 自館で豆本作製イベントを行ったときはとても時間がかかってしまった。今回の研修で改善点が見つけられた。自館職員と共有したい。
- 近年の講座内容には満足している。
- とても有意義でためになった。自館で研修会をやってみたい。（複数回答あり）
- 以前子供向け豆本講座はセットを作って実施したことがあったが、今度は大人向けで上製本講座を行いたい。
- 昔購入した古い文庫本が味わい深い本に仕上がりました。今回抽選に漏れた職場の仲間たちと一緒に作ってみたい。
- 今回の様な一斉に行う作業では遅れることもあり、焦ってしまうが、補助者によるフォローがありよかった。いつも新しく取り組む企画力が足りないと言われているので、今回の研修は勉強になった。
- 今後の催し、講座に役立てたい。
- イベントを行うなら、人員がいつもぎりぎりなので館内整理日などで時間を確保したい。早くて来年度なら行事に組み込むことができるかもしれない。
- 製本、補修についてもっと研鑽をつみたい。
- 道具貸出セットはとてもありがたい。さっそく利用したい。

（今後県立図書館でとりあげてほしい研修について）

- 郷土資料のレファレンスについて（複数回答あり）
- お話会のプログラムの決め方、進め方。
- 壁面構成講習
- 折り紙講習

その他、お礼のことばや講師の熱意が伝わってきたという感想も多くいただきました。